

楢葉駐在現地確認概要(平成26年4月2日～4月4日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認結果	プラント関連 パラメータ
4月2日	発電所構内現場状況の確認	構内全体	○乾式キャスク仮保管設備、ALPS、1～4号機(外観)、タンクエリア、4号機原子炉建屋、凍土遮水壁工事、雑固体廃棄物焼却設備、がれき保管テント、覆土式保管施設の現場状況を確認。	—
4月3日	汚染土壌撤去状況の確認	H6タンクエリア	○汚染土壌撤去作業に干渉する配管については、3月中旬に撤去が完了し、汚染土壌の回収作業が行われていることを確認。 ○汚染水の地下への影響を観測するための地下水観測孔が完成していることを確認。	—
	タンクエリア雨水対策状況の確認	G6、Cタンクエリア	○G6タンクエリアについては堰の二重化工事が行われており、3月末完成予定が遅れている。塗装が完了していることを確認。	
	地下水バイパス設備状況の確認	地下水バイパス揚水井	○揚水井周辺のフェーシング工事の準備が行われていることを確認。	
	多核種除去設備浄化運転実施状況の確認	多核種除去設備(ALPS)	○C系統サンプルタンクの浄化運転が行われており、そのため仮設ホースが設置されていることを確認。	
	排水路連続監視モニタ運用状況の確認	排水路連続監視モニタ	○排水路の塵埃による影響により配管が詰まりやすく適切に測定することができない状態であり、対応を検討している。	
4月4日	当日朝方の降雨により堰内から溢水したNo.1ろ過水タンク現場状況の確認	No.1ろ過水タンク A排水路放水口 5・6号放水口	○No.1ろ過水タンク堰内水については、ノッチタンクへの移送が完了していた。 ○ろ過水タンクからA排水路までは、道路を隔てて数十メートルの距離がある。 ○No.1ろ過水タンク堰内から溢水した水がA排水路から海に流れ出る可能性が否定できなことから、海水のサンプリングを行った。	—
	当日朝の欠測発生に伴う、現場状況の確認	モニタリングポストNo.8	○局舎に雨水が流れ込み、測定機器が浸水したことから欠測となった。 ○局舎周辺は窪地であり、周囲から雨水が流れ込みやすい状況であった。	
	当日朝方の降雨により堰内から溢水したG5タンクエリアの現場状況の確認	G5タンクエリア	○堰を施工中であり、仮堰の状況であった。 ○仮堰外側に土嚢が積上げられていることを確認。	

※現地確認時の写真については、確認結果内容をクリックしてください。